

だいじゅうさんか ふっかつ しゅ 第13課 復活の主

さとうゆっ ほ **佐藤由歩**

いち あんそくにち ご ご **1. 安息日午後**

に にちょう び ふっかつ ょろこ 2. 日曜日:復活を喜ぶ

イエス様は十字架で亡くなられましたが、3日首に復活されました。今日の私たちにとって、イエス様の復活はバプテスマを意味します。イエス様を救い主と信じる人にとって死は復活への通り道なのです。



さん げつようび いし ころ **3.月曜日:石は転がしてあった**

「最も大切なこととしてわたしがあなたがたに伝えたのは、わたしも受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりわたしたちの罪のために死んだこと、葬られたこと、



また、聖書に書いてあるとおり三日目に復活したこと、ケファに あらわ 現れ、その後十二人に現れたことです。」(第一コリント15章 さんせつ ごせつ しんきょうどうやく 3節~5節 新共同訳)

パウロはここで2度も「聖書に書いてあるとおり」と書いています。イエス様の復活を信じるためには、私たちが素直な気持ちを持ってイエス様のみ言葉を受け入れることが大切です。

「ところで、今はあなたがたも、悲しんでいる。しかし、わたしは一再であなたがたと会い、あなたがたは心から喜ぶことになる。その喜びをあなたがたから奪い去る者はいない。」(ヨハネによる福音書 1 6 章 2 2 節 新共同訳)

最初、イエス様が復活なさったことを理解できなかった女たちは、 などろうと言われまり逃げ出します。生前、イエス様が再び会うと言われましたが、女たちはそのことを忘れてしまっていたのです。よって、イエス様の復活について、弟子たち以外の人には話しませんでした。



すいようび大曜日:マリアたちの前にあらわれる

「一方、弟子たちは出かけて行って、至るところで宣教した。主は彼らと共に働き、彼らの語る言葉が真実であることを、それに伴うしるしによってはっきりとお示しになった。」(マルコに



よる福音書 1 6 章 20節 新共同訳)

女たちがイエス様の復活を最初に知ったということはとても大切です。 なぜなら当時、女性は立場が弱く、証言を認めてもらえなかったからです。 でも子たちも女の話は信じませんでしたが、後に復活なさったイエス様のことを世界中に宣べ伝え始めました。

ろく もくょうび ぜんせかい い 6.木曜日:全世界に行って

「それから、イエスは言われた。『全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。』」(マルコ 1 6 章 1 5 節 新共同訳)

イエス様は、人が伝道する時、その人を守り、力づけると約束なさいます。弟子たちは至るところでイエス様の復活を伝えましたが、一人ではありませんでした。復活なさったイエス様が共にいてくださるのです。



ではな きんようび けんきゅう **7. 金曜日: さらなる研究**

★振り返りの質問★

1、あなたにとって最も説得力のあるイエスの復活の証拠は、なんですか。その理由を安息日 学校のクラスで分かち合ってください。(金曜の話し合いのための質問2より)